

「垂井町人口ビジョン」(案)

「垂井町まち・ひと・しごと創生総合戦略」(案)

パブリック・コメントでのご意見に対する町の考え方(対応)

垂井町人口ビジョン

No.	ページ	該当項目	ご意見	考え方（対応）
1	1 ㊦	はじめに ◇人口減少（自然減）への 挑戦	2つめの項目は「多様な暮らし方実現による“笑顔”のカップルの数を増やすことへの挑戦」を提案します。都市部の若者を本気で惹きつけようとするならば、非制度婚世帯やLGBTカップルも住みやすい町というアピールが重要かと思えます。おもむろに周辺市町と競争する必要はないかと思えますが、他市町との差異化は大切なので、東京都渋谷区や世田谷区で始まっている動きには敏感に反応した方が良いと思えます。また、人口特殊出生率を大幅に改善するためにも非制度婚世帯が暮らしやすい町という打ち出しは重要となります。	事実婚や性的少数者への配慮は重要なことと認識しておりますが、現在は先進的な自治体での取組みに留まっており、本町においてもまだ実態把握等が進んでおりません。 国等の動向や、町民の声、当事者意見等も踏まえながら、必要に応じて検討して参ります。

No.	ページ	該当項目	ご意見	考え方（対応）
2	1 頁	はじめに ◇人口減少（社会減）への 挑戦	ここの2つめの項目は「まちの魅力創出による“笑顔”で垂井町へ移住する人を増やすことへの挑戦」くらいの強い表現を入れた方が良いと思います。訪れることはきっかけとしては大切ですが、やはり移住してもらうことをきちんと目標として掲げないと、とても最後の人口目標を達成することができないと思います。本気度を示しましょう。	「垂井町を訪れる人を増やす」ことについては、観光等で訪れる町外の人と、移住・定住するために訪れる人の、両方の意味を含めた表現としています。 また、「垂井町へ移住する人を増やす」ことに対する目標は、総合戦略において「純移動数」という目標を設定しています。
3	8 頁	5 転入・転出の状況 (1) 年齢別転入・転出者数	15歳～34歳の女性の転出が著しいが、転出理由に関して詳細に分析されないのですか。結婚を機にしたものが大半であるならば、詳細に分析することにより婚活事業の進め方のヒントが得られると思います。 女性の高齢者の転入理由として介護福祉施設への入所が要因として記述されていますが、垂井町の人口減少対策が功を奏したものと捉えることに抵抗があります。高齢者の転入・転出に関するビジョンが示されるべきです。（地域密着型の地域包括ケアシステムの考え方が生かされるべきと考えます）	平成25年岐阜県人口動態統計調査によると、当町の進学、就職、結婚を理由とする転出割合は、全体の49.5%を占めています。また、県下の15歳～37歳の理由別転出状況においても、進学、就職、結婚を理由としたものが大きな割合を占めています。このことから、婚活事業など定住に向けての取り組みが必要であると考えています。 また、女性高齢者の移動に関する記述は、転入超過の事実と考えられる背景を述べたものであり、このことが町にとってプラスか、マイナスかについては言及していません。 なお、高齢者の転入・転出については、国においても地方創生、介護保険制度等の改正を踏まえて総合的に検討されているところではありますが、本町において地域包括ケアシステムのあり方は3年ごとに見直しを行う「介護保険事業計画」において継続して検討して参ります。

No.	ページ	該当項目	ご意見	考え方（対応）
4	8 頁	5 転入・転出の状況 （2）自治体別転入・転出者数	大垣市との転入・転出のデータの中で、旧上石津町を切り分けてデータをとれば、垂井町の転入・転出の特性がもっとつかめるのではないのでしょうか。また、県外との転入・転出も、東京以外の地方（都道府県別よりも関東圏とか関西圏といった広域で）との関係性もわかれば垂井町のアピールにあたって有用でないかと思えます。	旧上石津町を大垣市から分けた転入・転出数の値については、今後調査を行い分析したいと考えています。 また、平成 25 年岐阜県人口動態統計調査によると、2012 年 10 月 1 日～2013 年 9 月 30 日の 1 年間における転出入は、関東圏・関西圏ともに 30～40 人程度となっています。 まずは、人口の移動が大きい近隣自治体との関係性を強調することから、人口ビジョンに掲載するデータは現在のままとします。
5	10 頁	6 就業の状況及び通勤・通学の状況 （1）町内での就業の状況 ■通勤・通学先（人数の多い市町村上位 5 位）	通勤と通学を一つの表にするのではなく、別々にした方が良いと思います。垂井町は滋賀県はもとより京都府の大学にも通える環境にあることを、もっとアピールするためにも、まずは現況を示すことが肝要かと思えます。案外、関西方面への自宅通学は知られていない面もあるので、通学の選択肢が広い町としてアピールすべきだと思います。	通勤先・通学先ともに、上位の自治体は大垣市、岐阜市、名古屋市等となっており、人口ビジョンに掲載するデータは現在のままとします。 2010 年国勢調査によると、本町の通学者 3,744 人のうち、県外通学者は 238 人（6.4%）、そのうち滋賀県への通学者は 15 人、京都府は 1 人となっています。 今後、子育て世帯、若い世代への定住プロモーションを行って参りますので、どのような強みを打ち出していかは、ご指摘の内容も踏まえ、実態等に即して検討して参ります。

垂井町まち・ひと・しごと創生総合戦略

No.	ページ	該当項目	ご意見	考え方（対応）
1	全体	全体	<p>全般的に総花的で新味に欠ける印象があります。これまで垂井町がとってきた政策への評価や、他市町で行われた同種政策への吟味を行う必要があるのではと感じました。大規模に垂井町への移住を促すという計画ではないと思うので、もっと垂井町の特性を活かした分野に特化して示した方が良いのではないのでしょうか。</p>	<p>本戦略は、人口減少の抑制に向け、これまで町が取り組んできた施策の検証を行うとともに、他市町が取り組む施策を町が実施した場合、多大な財政負担が生じないよう策定に取り組んで参りました。</p> <p>また、策定に当たっては、豊かな自然、工業力、地域に根付く歴史・文化など、町の魅力を活かしたものとしています。</p> <p>なお、本戦略は、毎年、事業評価を実施し見直しを行って参りますので、新たな事業の展開についても併せて検討を行っていきます。</p>
2	2頁	PDCAサイクルの構築	<p>PDCAサイクルの説明が載っていますが、“…のプロセスを繰り返す”の記述は正しくないと思います。(Plan、Do、Check、Actionはプロセスではありません)</p>	<p>説明文を次のとおり修正します。(平成27年1月 内閣府地方創生推進室「地方版総合戦略策定のための手引き」から引用)</p> <p>【修正】</p> <p>「PDCAサイクルとは、Plan（計画）、Do（実施）、Check（評価）、Action（改善）の4つの視点をプロセスの中に取り込むことで、プロセスを不断のサイクルとし、継続的な改善を推進するマネジメント手法のことです。」</p>

No.	ページ	該当項目	ご意見	考え方（対応）
3	7 頁	1-〔1〕-1 離山周辺地区工場用地開発事業	あの場所で、あの景観を誇る離山を、何年も検討しても実現しない工場用地として開発することはあきらめた方が良くと思います。環境教育、里山教育に格好の場所。自動車交通の利便性にも富むので、そういった教育体系の拠点とすれば、交流人口の増加、町の魅力増大、そして移住者獲得へとつながっていくと思います。	町としては、企業立地として最適な場所であると認識し、企業誘致に向けた事業を進めていますので、変更しません。 なお、ご指摘の環境教育・里山教育については、森林や河川など、既存の自然資源を活用して推進して参ります。
4	8 頁	1 施策〔2〕 地元企業への支援	地元企業への支援で見過ごされているのは、後継者難の自営業者や中小経営者への人的支援ではないかと思ひます。都会には就職活動が思うようにいかずに、ストレスを抱えた学生たちが溢れています。一方で、二次産業を基幹産業として発展してきた垂井町には多くの自営業や中小企業が存在します。両者をマッチングする事業を展開する。名古屋や関西圏の大学などとの連携を進めれば可能かと思ひます。交通の利便性の高い垂井町の特性を活かして、就職活動で疲弊している学生を呼び込む。自分たちの子どもは都会に出てしまつて後継者難に陥っている経営者に希望の灯をともし。その結果、垂井町への移住者	9 ページの 1-〔3〕-1 「若者、Uターン者等を対象とした就職支援」の中で、進学を契機として町外へ出た若年者の地元就職を支援する取組として、情報発信や相談等を実施することから、併せて、広く学生の方への情報提供についても検討して参ります。

No.	ページ	該当項目	ご意見	考え方（対応）
			が確保できる。可能性が広がる事業かと思えます。	
5	8頁	1-〔2〕-1 投資設備の補助事業	国際戦略特区→国家戦略特区	<p>「国家戦略特区」は、国家戦略特別区域法に基づくもので、産業の国際競争力の強化と、国際的な経済活動の拠点形成に関する施策を総合的かつ集中的に推進を図るため、大胆な規制改革を行うものです。</p> <p>本戦略に記載の「国際戦略特区」は、総合特別区域法に基づくもので、産業の国際競争力の強化に向け税制上の支援等を行うものです。なお、戦略名に誤りがありましたので、次のとおり修正します。</p> <p>【修正】 国際戦略特区→国際戦略総合特区</p>
6	8頁	1-〔2〕-2 商工会事業への支援事業	「町内事業者の経営の改善発達及び・・・」 →「発表又は経営改善への支援」では？ 改善発達への支援では意味不明です。	<p>改善発達という言葉は、商工会法及び商工会の主な事業である経営改善普及事業で用いられるもので、一般的になじみがないことから、内容を次のとおり修正します。</p> <p>【修正】 商工会が実施する、町内事業者への経営に関する指導及び地域活性化のためのイベント・事業に対し、支援を行います。</p>

No.	ページ	該当項目	ご意見	考え方（対応）
7	9	1 施策〔3〕 就労の拡大・雇用促進	<p>ここを空き家対策と連携させていけば、具体的に見えやすいと思います。漠然と相談に乗るのではなく、空き店舗、空き家、空き工場などを使えるという条件が整備されていけば、そこを活用したいという人がやってきます（すでにそういう問い合わせは私個人は受けています）。旧宿場町に利用可能な店舗○店、これくらいの規模の空き工場○箇所、工房等への転用可能な空き家○棟、といった情報整備が重要で、行政と営利・非営利双方の民間との協働・連携があれば、すぐにでも着手できると思います。</p>	<p>ご意見のとおり、28ページの4-〔6〕-1「空き家対策事業」に記載の取り組みと調整を図りながら、さまざまな支援を図っていきたいと考えています。</p> <p>また、空き家情報の把握及び整備についても、地域や各団体の協力を得ながら進めていきたいと考えています。</p>

No.	ページ	該当項目	ご意見	考え方（対応）
8	10	1 施策〔4〕 農林業の振興	<p>地産地消の強化をもっと強く打ち出した方が良いと思います。比較的大規模に統合できる農地は集落営農化での対応が可能ですが、小規模な農地は地産地消を基本にすることで、大きな収入にはならないまでも、耕作可能な条件整備にはつなげていけると思います。それを前提に、新規就農も垂井町では数少ない専業農家を目指すというよりも、半農半Xを推進した方が、垂井町の特徴を活かせると思います。すなわち、製造業等で半Xを確保しやすい町なので、自給用、地産地消用を前提にした移住者受け入れが可能だ、と考えられます。関連して、「直売所の充実」を図ることもこういった施策を進める上で重要かと思うので、加筆していただければと思います。</p>	<p>農業分野においては、後継者不足、担い手の高齢化等が課題となっているため、新規就農者の増加を図っていきます。</p> <p>なお、農業ができることを魅力とした本町への移住についても、「移住・定住促進」の施策と併せて相談・対応を進めるとともに、直売所の充実についても、引き続きアンテナショップ「半兵衛の里」の経営の委託・支援を行う中で進めて参ります。</p>

No.	ページ	該当項目	ご意見	考え方（対応）
9	11 頁	2 交流 現状と課題	ここでは竹中半兵衛重治公と記述されているが、垂井町総合計画では竹中半兵衛重治、岐関線の道路案内では竹中半兵衛陣屋跡と記述されており、行政の計画書に尊称である“公”を付与するのは不適では？	ご意見のとおり修正します。 【修正】 竹中半兵衛重治公 → 竹中半兵衛重治
10	12 頁	2 施策〔1〕 観光資源の活用・発信	ここ3年くらい、毎年、数百人というオーダーですが、学習型観光の来町者を迎え入れています。大学やNPO、生協などの研修・学習プログラムでの迎え入れで、旧来の物見遊山型の観光に比べると人数は小さいかも知れませんが、リピーターとして再訪される方は多いのではないかと思います。水、環境、暮らし、歴史など、垂井町ならではのものを単に見て回るだけではなく、体験し、地元の人たちと交流する。個々のニーズに応じて丁寧にプログラムを作成すると、こういった可能性も広がりつつあります。これまで5回開催してきたフェアトレードデイ垂井が大きな集客力を持つようになってきた、というのも、こういった学習型でこだわりの観光を求める人が来町されるきっかけになったのではない	本町の観光資源のブラッシュアップについては現在進めているところです。「学習型観光」や水資源の活用に係る手法等が新たな本町の観光資源になり得るかについて、実際の活動状況等を含めて調査・研究を進めて参ります。

No.	ページ	該当項目	ご意見	考え方（対応）
			<p>かとも思います。ソフトの中でも特に“価値”を発信する。フェアトレードや地産地消は、安全・安心を大切にする町、という価値発信に一役買っていると思います。また、垂井町の昔ながらの水資源管理などは、町内の方には当たり前であったり、煩わしさすら伴うものかも知れませんが、町外の方から見ると非常に価値あるものとして見られる。そのような傾向もあります。</p>	
11	13	<p>2 施策〔2〕 まちのPR</p>	<p>「道の駅の設置」 垂井町、不破郡には道の駅がありません。 ファミリー層や高齢者は旅行の際、行程の中にある道の駅に立ち寄ります。関ヶ原ICから池田温泉へのアクセスは道路が整備されており、高齢者や子供連れの家庭へのアピールとしては非常に有効と思います。その道すがらに道の駅があれば立ち寄ってみようと思うのではないのでしょうか。 不破郡には歴史があります。 関ヶ原町は教科書にも載っている関ヶ原合戦の地、垂井町はつい最近黒田官兵衛が大河ドラ</p>	<p>まち・ひと・しごと創生総合戦略に係るワークショップの中でも、道の駅の設置に関するご提案がありました。道の駅の設置にあたっては、町民ニーズの把握、マーケティング、交通量の把握、土地の確保、経済効果等の把握など、さまざまな調査・検討が必要となるため、設置については、今後の検討課題といたします。</p>

No.	ページ	該当項目	ご意見	考え方（対応）
			<p>マになり話題となった竹中半兵衛のゆかりの地であり、歴史をPRするにはもってこいの地がありますが、両町ともに観光客を呼べるようなものは存在しません。</p> <p>道の駅池田温泉は施設のつくりが悪く出店店舗が撤退して行っているなど、池田温泉の道の駅は立地条件は非常に良いのですがつくりが悪く利用者が減っています。垂井町に使いやすい道の駅があれば西方面や関ヶ原ICからくる利用者に使ってもらえるのではないのでしょうか。</p> <p>これらの条件を踏まえ、関ヶ原町、垂井町合同で関ヶ原ICから池田温泉までの道沿いに道の駅を作る。道の駅のモデルとしては滋賀県にある藤樹の里あどがわなどがとても上手くつくっており、このような道の駅プラス歴史資料館、さらにはこの先に池田温泉があることをアピールすれば隣町と連携して観光客を呼び込めると思います。</p>	

No.	ページ	該当項目	ご意見	考え方（対応）
12	13 15	2 施策〔2〕 まちのPR 2 施策〔5〕 公共交通の拡充	まちのPRで大切なのは公共交通の利便の良さです。「人口ビジョン」へのコメントにも記しましたが、滋賀県や京都府の大学への通学圏内にある、ということ、まちのPRの中に位置づけていけば良いと思います。このことは観光などでは京都など関西圏から日帰り圏内にあるので、そのことのPRやJR西日本との連携・提携なども模索すれば良いのではないかと思います。	町をPRするなかで、滋賀県や京都府の大学への通学可能な情報は、大変魅力的なものであると考えます。ご意見のとおり、愛知県方面への通勤、通学に関する情報提供と併せ、今後の検討課題とさせていただきます。
13	17	3 施策〔1〕 結婚・出産・子育てへの切れ目ない支援 KPI「婚活イベント回数」	出会いの場の創出のKPIとして“婚活イベント回数”が掲載されているが、PDCAサイクルでの活動を評価して“成婚者数（カップル数）”が良いのでは？	ご意見のとおり、事業の効果として“成婚者数（カップル数）”とすべきですが、正確な成婚者数の把握が困難であると予想されることから、事業の成果として“婚活イベント回数”としました。

No.	ページ	該当項目	ご意見	考え方（対応）
14	18～ 19	3-〔1〕-3 子育て支援の充実	<p>「子供が遊べる総合施設、総合公園の設置」</p> <p>現在、相川沿い、エコドーム近くに、新しい公園があり、利用したことがあります。雨天時や駐車場がいっぱいの時などは、他の市町村の公園や施設を利用します。</p> <p>※例えば、大垣市スイトピアセンター、神戸町おひさま、池田町総合体育館・公園、養老公園などで下記のご提案です。</p> <p>①雨天時に遊べる施設の設置</p> <p>現在、垂井町役場の新設を検討されているようで、例えばアミの付近に作るのであれば、雨天時に子供が遊べる施設を設置してはいかがでしょうか。</p> <p>もしくは、垂井ピアセンターを増築して2階建てにして1階は通常の図書館、2階は絵本コーナーと子供の遊べる施設をつなげるなどはいかがでしょうか。</p> <p>②総合公園の設置</p> <p>私のイメージでは池田町・神戸町の境にある公園をイメージしています。あの程度の公園が近くにあれば頻りに利用すると思います。</p> <p>私はよく他の市町村の施設を利用しますが、このような施設ができれば他の市町村からの利用が増え、子育て世代の住みよい町アピールになるのではないかと思います。</p>	<p>町において、雨天時の利用可能な施設として、朝倉運動公園体育館、タルイピアセンター、各地区のまちづくりセンター及び公民館が主催する屋内での事業、未就園児を対象とした地域子育て支援センターなどがあります。また、公園として、朝倉運動公園、相川水辺公園など都市公園があります。自然に親しみながら、軽スポーツなどで楽しまれてはいかがでしょうか。</p> <p>なお、現在、タルイピアセンターの増築などの計画はございませんが、町内の恵まれた自然、既存の施設のご利用をお願いします。</p>

No.	ページ	該当項目	ご意見	考え方（対応）
15	18～ 19	3-〔1〕-3 子育て支援の充実	<p>「私立保育園・幼稚園の誘致」</p> <p>垂井町は私立保育園が1つと幼稚園が0といった状況です。子育て世代にとっては幼児教育は重要な問題であり、学力の向上を目指して大垣市や岐阜市に住みたいと思われる方も多いと思います。私自身も垂井町の選択肢が私立か公立かの2択しかない現状に大垣市に住むことも検討しました。（最後は地元でという結論に至りましたが。）私立保育園・幼稚園を誘致し、公立保育園も競争させ、サービス教育力の向上が見込めます。子育て世代をどのように引っ張ってくるかが人口増加につながり、その子供もまた垂井に戻り人口増加という循環が生まれると思います。</p>	<p>当町では幼稚園、保育所の機能を最大限に発揮しながら、その両方の役割を果たせるよう、幼保一元の推進を行っています。これにより、こども園の施設整備、幼児期における教育・保育の総合的な取り組みを進め、幼児期の学力の向上のみならず、次代を担う子どもたちが健やかに生き生きと育つための子育て施策を行っていきたいと考えています。</p>

No.	ページ	該当項目	ご意見	考え方（対応）
16	18頁	3-〔1〕-3⑤ 留守家庭児童教室の運営事業	外部からの移住者を受け入れ、子育て支援を充実させる際に重要なのは留守家庭事業の充実だと思います。現行の3年生まで対象とするのを6年生まで引き上げる。予算との兼ね合いはあると思いますが、祖父母同居を想定できない世帯にとっては大きなPRポイントとなります。	現在、留守家庭児童教室の事業については、平成27年3月に策定した「垂井町子ども・子育て支援事業計画」に基づき取り組んでいます。 なお、利用者からの要望も多い対象児童の引き上げについては、子育て世代にとって働きやすい要件の一つであることから、入室の条件の見直しを検討して参ります。
17	22頁	3-〔3〕-1 生活介助事業・就労継続支援B型事業	垂井町障がい者計画に記載のある就労継続支援A型事業に関する記載が欠落しています。これからはB型事業のみを視野に入れて障がい者福祉に取り組むのですか？ また、この場合のB型事業の事業主体は？ KPIの目標値が設定されていませんが、この理由は？	就労継続支援A型は、その事業者自身が雇用し支援を行うもので、雇用契約に基づく就労が可能と見込まれる65歳未満の方を対象とするものです。この戦略では、だれにも優しい社会環境をつくるため、雇用契約に基づく就労が困難と見込まれる方を対象に考えています。また、第2次垂井町障がい者計画策定後のニーズの高まりを踏まえております。以上のことから、この戦略においては、就労継続支援B型を挙げることにしました。 当該事業に限らず、実施時期等、他の事業との調整を図りながら事業を進めていきます。その中で、最適な事業主体を考えていきます。 障がいのある人や児童が安心して過ごせる居場所づくりに向けた事業の成果をあらわすものとして、生活介護事業・就労継続支援B型事業のKPIについても掲載します。

No.	ページ	該当項目	ご意見	考え方（対応）
				<p>【修正（追加）】</p> <p>K P I：生活介護事業・就労継続支援B型事業利用者数</p> <p>基準値：－</p> <p>目標値（H31）：20人</p>
18	24頁	4-〔1〕-2 垂井町どこでもWi-Fi環境構築事業	K P Iの目標値は7ヶ所となっており、各地区まちづくりセンター（H31年までに5地区公民館はまちづくりセンターに移行の計画）が対象と思われますが、まちづくりセンターより先に環境整備する場所があるのでは？（例えば、観光客優先であれば、垂井駅～中山道沿いなど）	24ページの4-〔1〕の「地域コミュニティの活性化」の中で、まちづくり活動を活性化する事業のK P Iという観点から、各地区まちづくりセンター等へのWi-Fi環境構築数を設定しています。今後は、駅、中山道沿道、その他公共施設においても、観光PR用のWi-Fi環境構築について、11ページの2の「交流」の中で検討して参ります。

No.	ページ	該当項目	ご意見	考え方（対応）
19	26 頁	4-〔3〕-1 ふれあいプラザ「夢の屋」 の運営	<p>「夢の屋」のみを対象とするのではなく「生きがいセンター」「各地区まちづくりセンター」などを含めた高齢者の交流の場に拡大すべきでは？</p> <p>また、空き家対策の推進の一環として、交流の場、多機能小規模デイサービス施設への転用を検討に加えては？</p>	<p>ご意見のとおり、現在「生きがいセンター」、「各地区まちづくりセンター」及び「各地区公民館」でサロン事業が展開されていますので、これら事業についても加筆します。</p> <p>【修正】 「ふれあいプラザ「夢の屋」の運営」 → 「交流の場の創出」</p> <p>ふれあいプラザ「夢の屋」の運営により、 → ふれあいプラザ「夢の屋」の運営ならびに、各地域で活動を行っている高齢者向け事業の運営の支援を行い、</p>
20	27 頁	4 施策〔4〕 安全・安心まちづくりの推進 K P I 「学校巡回時における事故発生数」	<p>巡回時のみの安全確保ではなく、常時事故を無くさないと安全ではない。学校内での事故発生件数とか、町内での犯罪件数、災害被災者数、交通事故発生件数とか活動成果としてのアウトカムにされると良いと考えます。</p>	<p>ご意見のとおり、K P I を犯罪件数とします。</p> <p>【修正】 K P I : 学校巡回時における事故発生数 → K P I : 犯罪発生件数 基準値 : 314 件 (H26) 目標値 (H31) : 280 件</p>

No.	ページ	該当項目	ご意見	考え方（対応）
21	29～ 30	5 広域連携 広域連携による地域力の創出	<p>地産地消を考える上でも、観光を考える上でも、揖斐川流域の市町の連携は非常に重要だと思います。一方で、人口動態を見ると、域内での人口の取り合い（垂井町は関ヶ原町やおそらく上石津から取り、上石津を除く大垣に取られる、といった関係性にあるのではないかと思います。こういった現実を踏まえた上で、垂井町一町だけが人口目標達成を目指すのではなく、この根幹の部分においても周辺市町との連携を重視し、大都市圏からの移住促進を協力し合って図る、とした方が良いと思います。実際、関ヶ原町よりもさらに生活環境・経済環境の厳しい揖斐川町春日や坂内に若い人たちが移住する、というケースが既に見られ、こういった先例があることで、さらなる問い合わせなども出てきているという現実を見据えると、垂井町が窓口になった場合でも、移住希望者の希望によって、周辺市町への斡旋もできる、といった形が望ましいと思います。</p>	<p>広域連携では、それぞれの市町村が将来人口の目標を達成できるよう、さまざまな分野で連携し協力していくこととしています。また、広域連携を行うことにより、情報の共有が図られ、広域観光の推進、産業振興、定住施策の推進など、魅力ある西濃圏域の創生に取り組むことが可能となります。</p>

No.	ページ	該当項目	ご意見	考え方（対応）
22	30	5 施策〔1〕 広域連携による事業の推進	各市町村共同開催による婚活イベントの実施・・・とあるが、事業主体は？（現在、海津市、安八町、神戸町、関ヶ原町、垂井町の社協が関係する西濃地区結婚相談員連絡会で取り組んでいるイベントでのカップル誕生は低調であり、地区まちづくり協議会も苦労されていると伺っている。各市町村協働開催ではなく、垂井町役場が前面に出た事業として展開した方がよいのでは？）	当町及び近隣市町において、さまざまな婚活イベントが開催されていますが、居住地で行われるイベントへの参加は顔見知りの方も見えることから、参加を控えられる傾向にあります。その結果、カップルの成立数も低調となっていることから、西濃圏域の市町が連携し、広域で開催することにより、1組でも多くのカップルの成立を目指します。 なお、実施にあたっては、それぞれの市町の関係機関及び団体と連携しながら進めて参りたいと考えています。
23	-	その他	「町役場の発行書類を役場以外でも発行できるようにする」 大垣市は証明書発行がコンビニで行えるようになっており便利です。 垂井町にも多くのコンビニができており、各地域のコンビニで発行できるようになれば便利です。手間を省くことが時間の創出になり、垂井で働き、垂井に住みやすくなるのではないかと思います。	各種証明書のコンビニ交付については、第5次行財政改革の中で取り組みを進めています。導入については、予算との調整を含め、慎重に検討を進めて参ります。なお、現在国により進められているマイナンバー制度導入による個人番号カードの利活用も視野に入れ、検討を進めていきます。

No.	ページ	該当項目	ご意見	考え方（対応）
24	-	その他	<p>「各種手続の迅速化」</p> <p>特に思うのが納税関係の処理スピードが他の町に比べ遅いと思います。</p> <p>固定資産税は特に遅いです。これらは住んでいる人の印象は悪くなる要因かと思えます。</p>	<p>現在、町では総合窓口を設置し、申請時のワンストップ化に取り組んでいます。今後も、手続き等が迅速に実施できるように、サービスの向上に努めて参ります。</p>